



本日の
プログラム

職業奉仕とロータリーモットー

塚原房樹パストガバナー

年男の弁(2)

佐藤芳郎会員

私は昭和26年生まれで、今年72歳になります。昭和26年を調べてみますと、力道山のデビューや紅白歌合戦が始まった年でした。また、この年にマッカーサーが解任され9月にサンフランシスコ平和条約が結ばれ、私は丁度そのころに生まれました。その他にも、映画の『羅生門』が日本ではヒットこそしませんでした。が、ヴェネチア国際映画祭で金獅子賞を受賞するなど、日本の芸術分野が世界に認められ始めた年であります。

私の会社は昭和38年の卯年に設立をして、今年で60周年を迎えます。

お正月に少し休みがありましたので、SDGsについて会社や個人としてこれまでどのように貢献できたか、これからどのような貢献ができるかを考えてみました。“3すべての人に健康と福祉を”という分野では、平成のはじめごろから自然素材を活かした健康的な住宅を造ることに取り組んできており、ここ十数年は高齢者施設や障がい者施設などに力を入れてきています。“7エネルギーをみんなにそしてクリーンに”では、なかなか工務店では取り扱われなかった、電力に頼らないクリーンな換気システムのパッシブ換気住宅に平成13年から取り組んできました。“11住み続けられるまちづくりを”では年間300件以上のリフォームを手掛けていますが、その約7割がリピーターです。住宅やビルなどをメンテナンスしながら大切に長く住み続けることはこれからの時代、重要になってくると思います。そうしたサポートをこれからも続けていければと考えます。このほかにも貢献できることやしている事もあります。これからも様々な分野で貢献していきたいと思っております。



出倉恵隆会員

私は1963年8月生まれの卯年、しし座のA型で今年の誕生日で60歳の還暦を迎える予定の年男です。

この歴史と伝統ある札幌東ロータリークラブへの入会は2007年8月、第49代 大公一郎会長、山口史朗幹事の年度であり、振り返れば15年が経ちました。今はただただ、多くのご縁に生かされていると感謝してロータリーに参加しております。

卯年の格言は『跳ねる』だそうです。先日、ある川柳を耳にしました。お題はうさぎ“なんとなく ゆだんし そうな うさぎ年”と。今年こそ地に足をしっかりと着けて心身共に健康でありたいと願うばかりです。

清水伸一会員

私は2020年7月に入会し、2年半となります。1963年生まれで本年60歳を迎えます。入会時はコロナ禍の混沌としたタイミングでスクール形式の座席配置にマスクで黙食、FSMも一切なく会員の皆様との交流も儘ならず、顔やお名前を覚えるのに苦労しました。しかし、些細な事であり世の中の戦乱や気候変動、感染症など様々な被害や被災などの苦悩を鑑みますと、自身は平和で健康にこの年まで仕事も、また関わる皆様とも円満にこられました事に、ただただ感謝でしかありません。この普通の日常が万人に叶うよう微力でも、できる事を尽くしてゆきたいと決意する新年であります。本年の社のスローガン『進取果敢』で頑張ってお参ります。

菊地満祐会員

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。私は昭和50年12月24日生まれの48歳になります。

私の会社は、昨年は急激な円安に見舞われ仕入れコストが上昇し今までにない厳しい状況でありましたが、色々な人に支えられ良い年を迎えることができました。十二支の動物に込められた意味で卯は飛躍、向上、豊作、家内安全などがあるそうです。今年目標として家庭を大切に、向上心を持ち、飛躍の1年になるよう努めていきたいと思っております。本年もどうぞご指導、ご鞭撻よろしくお願いたします。